

初夏にオオルリの

さえずる森で

家族それぞれの思いを ひとつの家へ寄せ合い

浅間山ろくの森に立つ小さな
お家です。秋には赤や黄に色づき、
初夏なら初々しい緑に萌える周
囲の雑木林へ楚々と溶け込む様
子に、森の暮らしを心のおもむ
くままのびのび楽しむ人と思っ
ます。

けれどその自適さは、俗世を
遠ざける隠者のものとは違いま
す。瑠璃色の玄関ドアはここを訪
ねる人をいつも温かく迎えてい

るはずと、容易に想像できるの
です。

同じ敷地には15年ほど前に建
てた家が別にあって、そこで暮
らすご夫婦と、やはりここから
程近い借家で暮らす娘さん家族
がこの家を使っています。

ご主人の定年退職を機に移住
した夫妻が建てた隣の家は、こ
の先の暮らしのことを思うと、
寒さ対策などの点で不安があり
ました。だから、小さくてもい
いので離れが欲しい、そう考え
たのです。

一方、娘さんは自分たちの生活

の場とは別に仕事場を設けたい、
そう思っていました。

そんな家を誰に任せるか。本
誌で知ったアーキエアーズの展
示場を訪れ話を聞くと、「永く愛
されて本物になる」というコン
セプトや、地域の木材を使うこ
とで信州の森を守り育てるとい
う考え方がストーンと胸に落ちま
した。性能にも納得でき、デザ
インは自分たちの住まう森にび
つたりで、何より自分たちの要
望に誠意をもって向き合ってく
れたチーフコンシェルジュや設
計士に信頼がおけました。



C

B



D

B_南に面した大きなリビング。シンプルな空間に自然素材の優しさが満ちている。 **C**_リビング正面の大きな窓から雑木林が広がる。天井の傾斜、板の張る方向で、屋外の清々しい世界へ自ずと視線が誘われる。 **D**_東側の窓が切り取ったのは、林の緑と薪置き場。薪はこの家の隣にある母屋のストーブに使う。

います。夏休みなど長期休暇には、県外に暮らす息子さん家族がやってきて、ここに宿ります。

初夏にはオオルリのさえずる森のこの家で、ほかの家族や日常とほんの少しだけ距離を置き、それぞれ自分が自分でいられる時間をつくります。そんな程よい距離感があるから、家族はいつも互いを思い合い、元気をあげ合うことができるのかもしれない。

あの瑠璃色のドアを開け、玄関を入って左手が娘さんの仕事場です。そして、正面の扉を開くと、窓いっぱい森が広がります。思わず息を飲み、それをゆっくり吐くときの心地よさに、あらためて深呼吸したくなるはず。無垢の木と漆喰の塗り壁の質感と色合いにも気持ちいがほぐれる穏やかな空間です。

森と家の間には、ご主人が丹精込める畑があります。家族に気兼ねなく早朝から土に親しめるよう、普段はご主人がこの家に宿泊しています。でも、お爺ちゃん子の二人が学校から帰ってきて最初に顔を出すのもこの家です。同じ屋根の下で仕事をしている娘さんには、子どもたちが両親の目の届くところにいることが何より安心です。

奥様も同好のお仲間との集まりやweb会議でリビングを使

元気をあげ合うとき
大切なのは互いの距離



J_思わず深呼吸したくなるリビングからの眺め。自然と寄り添う豊かさを、心ゆくまで味わえる。 K_大きな窓の前は家庭菜園になっている。その段差に施した石垣は、浅間山がかって噴出した石で積んだ。地元の素材は風景にもこの家にもよく似合う。



E_家族の誰かにとつての家というより、それぞれが自分たちの好きなように使い、またときには家族が同じ時間を共有する場所である。 F_カウンターの長さをたっぷりとした洗面台は、洗濯脱衣室へのドアとともに造作したもの。 G_玄関正面のドアの向こうがリビング。その右手に設けたコンパクトな手洗いが可愛らしくて、しかも実用的。 H_リビングは建具で仕切ることができる。息子さん家族が遊びに来た時などは、ここを仕切って奥のスペースを寝室にする。 I_玄関ドアの色は、初夏にこの森へやってきてさえずるオオルリにちなんだ。壁のスギ板との対比が鮮やかだ。

DATA

敷地面積

延床面積

1F面積

855.47㎡

89.43㎡

89.43㎡

(258.26坪)

(27.00坪)

(27.00坪)

工法／木造在来軸組工法

基礎／ベタ基礎

構造材／柱：スギ3.5寸角・スギ4寸角、梁：集成材、土台：ヒノキ3.5寸角

断熱材／屋根：ウレタン吹き付け220mm、壁：高性能グラスウール105mm・付加断熱ネオマフォーム45mm、基礎：ポリスチレンフォーム100mm

主な外装仕上げ／屋根：ガルバリウム銅板、外壁：長野県産スギ

主な内装仕上げ／天井：漆喰塗り・アガチス羽目板、壁：漆喰塗り、床：ミズナラ

開口部／トリプルガラス

キッチン／タカラスタンダード

グランディア

キッチン熱源／IHクッキングヒーター

バスルーム／タカラスタンダード

リラクシア

暖房の種類／床下エアコン

C値／0.35

UA値／0.25

PLAN

1F

洗面脱衣室

キッチン

リビング

洋室

収納

ゲストルーム

玄関

Comment

Owner: Tさんご家族

Q1. 家づくりで一番大切にされたことは？

A 日常と少し距離をとれる「離れ」のような存在で、使い勝手がいいこと。

Q2. こうしておいてよかった、と思ったことは？

A 窓の切り方。冬快適な床下エアコン。天然の木と漆喰の塗り壁がつくる優しく清浄な室内。

Q3. このビルダーさんに頼んでよかったことは？

A 私たちの思いにじっくりと耳を傾け、この土地の緑や空気感に合う家を提案してくれた。

Builder: コンシェルジュ／今井 雄介さん

Q1. この家のコンセプト、ポイントは？

A 林庭を愉しむ家。

Q2. この家の見どころを3つに絞るなら。

A 大きな窓から林庭を愉しめる広い空間。周囲の自然の中に馴染む木の温もりを感じる住まい。大きな空間でも少ない光熱費で家じゅうが足元から暖かい家。

Q3. 家づくりで一番大切にしていることは？

A お住まいになるご家族にとって永く愛せるマイホームを実現すること。